

公 表 日
令和 年 月 日

随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	令和4年度宮崎県中部流砂系総合土砂管理計画検討業務
業務概要	別紙のとおり
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 宮崎河川国道事務所長 金納 聡志 宮崎市大工2丁目39番地
契約年月日	令和 4年 6月20日
契約業者名	(株) 建設技術研究所
契約業者の住所	福岡県福岡市中央区大名2-4-12
契約金額	23,980,000円(税込み)
予定価格	23,980,000円(税込み)
随意契約によることとした理由	別紙のとおり
業務場所	宮崎河川国道事務所管内
業種区分	土木関係建設コンサルタント業務
履行期間(自)	令和 4年 6月21日
履行期間(至)	令和 5年 2月28日
備考	

公表対象随意契約が単価契約である場合には、契約金額欄に契約単価を記載するとともに、備考欄に単価契約である旨及び契約単価に予定調達数量を乗じた額を記載する。

契約理由書

1. 業務件名 令和4年度宮崎県中部流砂系総合土砂管理計画検討業務
2. 履行場所 宮崎河川国道事務所管内
3. 契約の相手方 住 所：福岡県福岡市中央区大名 2-4-12 (CTI 福岡ビル)
会社名：株式会社 建設技術研究所 九州支社
電 話：092-714-2211
4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102条の4第三号
5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

- 1) 当該業務の目的及び内容

本業務は宮崎県中部流砂系に関連する各水系の現状と課題及び既検討成果等を踏まえ、宮崎県中部流砂系総合土砂管理計画作成に資する検討等を行うものである。

- 2) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が最低20者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を22者が入手（ダウンロード）し、1者から参加表明書が提出され、1者が参加資格を有していた。

参加資格を有する1者を技術提案書の提出者として選定し、技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び特定テーマに係る技術力を備えていると判断される。

特に、特定テーマの「土砂動態解析の精度確保に向けた検討上の留意点について」に対する技術提案について「提案内容を裏付ける業務実績など」について、総合的に優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記契約の相手方と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

宮崎河川国道事務所 調査第一課長